

# 公益社団法人日本トライアスロン連合(JTU)

## 2018年度(平成30年度)第4回理事会 議事録

[1]開催:2019年3月23日(土)13:00~17:50

[2]場所:JTU事務局(東京都渋谷区)会議室

[3]出席者(理事22名、監事1名):

岩城光英、國分孝雄、森崎俊紘、仲井公哉、大塚眞一郎、中山正夫、岸田吉史、山倉紀子  
鈴木貴里代、村瀬訓生、関根明子、山根英紀、富川理充、増田芳一、園川峰紀、山倉和彦  
小林洋、吉田隆雄、宗定敏文、川崎寛典、加納修二、森兵次(以上、理事)

荻原政吉(以上、監事)

・専門委員出席(3名)

中山俊行(オリンピック対策チームリーダー)、小金澤光司(技術副委員長)、福井英郎(コーチ委員長)

・事務局出席(5名)佐藤政人、坂田洋治、児玉健太、土屋佳司、島村直子

[4]議事の経過

JTU 定款第6章(理事会)第34条(決議)により、事務方が出席理事22名を一人ずつ確認し、定足数を満たしていることを報告した。定款33条(議長)により、岩城会長が議長として開催宣言を兼ねた挨拶と慶弔対応を行い、定款第23条(理事の職務及び権限)による会長及び業務執行理事の職務執行状況が報告された後、議事録確認者に大塚専務理事と園川理事、議事録作成者に事務方を指名して直ちに議案の審議に入った。

第1号議案)前回議事録

2018年度(平成30年度)第3回理事会及び第2回臨時理事会の議事録案について、メール回覧済であることを報告した後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

・承認事項)2018年度第3回理事会及び第2回臨時理事会(2018年12月7日、23日JTU事務局開催)の議事録案

第2号議案)2019年度事業計画・予算案・予算執行状況

標題について大塚専務理事から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1)2019年度事業計画

・承認事項2)2019年度予算

・承認事項3)2018年度収支執行状況表

### 第3号議案) 競技団体のガバナンスコードへの対応方針

標題について大塚専務理事より説明があった後に、指針策定に向けた意見が述べられ、ガバナンスコードを導入することが確認された。運用について、プロジェクトチームを設け、指針案を社員総会で諮ることについて議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認された。

・承認事項1) 競技団体のガバナンスコードへの対応方針

### 第4号議案) JTU 定款・諸規定の改定案

標題について事務方から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) JTU 専門委員会規程第7条及び第30条の改定(セミナー・フォーラム委員会の設置)

・承認事項2) JTU 定款第2条(事務所)の改定案を次回理事会及び社員総会で審議を行う。

・補足事項) 事務所移転に伴い、主たる事務所の所在場所を変更する。

移転先住所: 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

### 第5号議案) 専門委員の委員候補

専門委員の委員追加候補者について、事務方から説明の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) 国体委員会／渡邊和昌(埼玉)を追加

### 第6号議案) オリンピック対策チーム関係

#### 1) 2019年度 JOC 関連事業選手・スタッフ推薦候補案

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めたところ、で満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) 2019年度 JOC ナショナルコーチ・専任コーチ スタッフ推薦一覧

・JOC ナショナルコーチ: 飯島健二郎(常務理事)、JOC アシスタントナショナルコーチ: 尾内香(女子アシスタントコーチ)、JOC アシスタントナショナルコーチ: 山倉紀子(理事)、JOC 専任コーチ(トップアスリート担当): 中山俊行(リーダー)、JOC 専任コーチ(ジュニア担当): 蓮沼哲哉(U23 コーチ)・瀬尾幸也(U23 コーチ) JOC 専任コーチ(トップアスリート担当): パトリック・ケリー(男子ヘッドコーチ)、ジェイソン・リーブレイク(男子マネージャー)

・承認事項2) 2019年度 JOC オリンピック強化指定選手

・女子(6名): 高橋侑子(富士通／東京)、上田藍(ペリエ・グリーンタワー・ブリヂストン・稲毛インター／千葉)、佐藤優香(トーションパートナーズ、NTT 東日本・NTT 西日本、チームケンズ／山梨)、井出樹里(スポーツクラブ NAS／神奈川)、瀬賀楓佳(トーションパートナーズ・チームケンズ／山梨)、岸本新菜(福井県スポーツ協会・稲毛インター／福井)

・男子(6名): 古谷純平(三井住友海上／東京)、小田倉真(三井住友海上／東京)、細田雄一(博慈会／東京)、北條巧(日本体育大学)、佐藤錬(福井県スポーツ協会／福井)、内田弦大(関

西大学)

- ・承認事項3)2019 年度 JOC ネクストシンボルアスリート
- ・吉川恭太郎(ロンドスポーツ・早稲田大学／埼玉)、中山彩理香(日本大学・アリーディ／東京)

- ・承認事項4)JOC オリンピック有望選手(認定・指導者表彰)
- ・中山彩理香(指導者:平野司コーチ)、和田純菜(指導者:瀬尾幸也コーチ)
- ・大浦直繁(指導者:山根英紀コーチ)、吉川恭太郎(指導者:川合貴紀コーチ)

- ・承認事項5)2019 年度 JOC ナショナルコーチアカデミー(候補者推薦)
- ・小原工(オリンピック対策チーム U15 コーチ)

## 2)2019－2020 エリート強化指定選手強化費制度案

標題について、事務方説明に続く質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項)2019－2020 エリート強化指定選手強化費制度

## 3)エリート強化指定選手(合意書)

標題について、事務方からの説明について修正指摘があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

- ・承認事項)エリート強化指定選手合意書
- ・補足事項)JTU 強化活動に係る合意書の署名欄は、(自署又は記名／押印)に修正

## 4)JTUトレーニングセンター・強化拠点・強化クラブの整備事業と認定基準(改訂)案

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項)JTUトレーニングセンター・強化拠点・強化クラブの整備事業と認定基準の改訂

## 5)日本スーパースプリントシリーズ(2019／寒河江)開催要項案

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項)日本スーパースプリントシリーズ(2019／寒河江)開催要項

## 6)JOCエリートアカデミー第4次事業実施要綱(案)

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項)JOCエリートアカデミー第4次事業参画に向けた検討
- ・説明骨子)2020 年4月からスタートする第4次事業への参画を検討する。選手はナショナルトレニ

ングセンターを拠点にし、トレーニングを行い、近隣の学校に通う形式。

7)第9回日本U23トライアスロン選手権、第21回日本U19トライアスロン選手権(2019/仙台)、  
第21回日本U15トライアスロン選手権(2019/長良川)出場基準案

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めたところ、で満場異議なく承認可決した。

・承認事項)第9回日本U23トライアスロン選手権、第21回日本U19トライアスロン選手権(2019/仙台)、第21回日本U15トライアスロン選手権(2019/長良川)出場基準

・補足事項)会場の技術的な理由からU15選手権定員を75名から65名に変更。

第5号議案)パラリンピック対策チーム関係

1)パラリンピック対策チーム承認依頼

標題について、富川リーダーから説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1)2019年度パラトライアスロン対策チーム専任スタッフ等配置

・JPC専任コーチングディレクターB:富川理充、JPC専任コーチングディレクターC:高橋慶樹、JPC専任コーチングディレクターD:菊池日出子、JCP専任情報・科学スタッフ:松山文人 JPC専任競技用具担当スタッフ:塩野谷聡、日本財団パラリンピックサポートセンター助成事業:齋藤徹、吉越美佐

・承認事項2)ASTCアジアパラトライアスロン選手権(2019/韓国慶州)選手選考基準

・承認事項3)ITU世界パラトライアスロン選手権(2019/ローザンヌ)選手選考基準

・承認事項4)2019年度「東京パラスポーツスタッフ認定制度」

・推薦候補(3名):塩野谷聡:メカニック(マルチサポート委員)、田中祐志:トレーナー(マルチサポート委員)、富川理充:コーチ(パラリンピック対策チームリーダー)

2)東京2020パラリンピック競技大会 パラトライアスロン競技日本代表選手選考基準(案)

標題について、富川リーダーから説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めたところ、で満場異議なく承認可決した。

・承認事項1)東京2020パラリンピック競技大会 パラトライアスロン競技日本代表選手選考基準

・補足事項)代表選手選考基準の発表は日本パラリンピック委員会(JPC)の選考方針発表(6月)後に発表を行う。

第6号議案)指導者養成委員会関係

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1)2018年度JTU公認指導者資格・新規承認者<初級(67名)・中級(36名)>

・承認事項2)2018年度JTU公認指導者資格・更新者<初級(64名)・中級(7名)>

#### 第7号議案) 審判・技術委員会関係

1) 2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会ナショナルテクニカルオフィシャル(NTO)の選考  
標題について、事務方から説明、選考過程について中山常務理事から補足説明があった後、質疑応  
答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項) 2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会 ナショナルテクニカルオフィシャル(NTO)  
・オリンピック NTO

男子5名: 小金澤光司(神奈川)、角田剛(香川)、古郷康介(大阪)、鈴木正人(愛知)、門屋良  
(愛媛)、女子5名: 馬場三佳(千葉)、山本順子(兵庫)、永塚美紀(東京)、元嶋直子(神奈川)、  
加藤とも子(三重)、入替候補1名: 小島康義(神奈川)

・パラリンピック NTO

男子5名: 花井哲(神奈川)、深井孝道(愛知)、海野浩(神奈川)、井口大介(東京)、長谷川満彦  
(千葉)、女子5名: 石井なおみ(千葉)、小田智子(東京)、渡守俊子(大阪)、金井美由紀(東京)、  
長江千明(千葉)、入替候補1名: 北野健二(東京)

#### 2) 第1種公認審判資格<新規・更新>

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承  
認可決した。

・承認事項) 第1種審判資格申請(新規20名、更新29名)

・補足説明) 福岡県の更新者3名を追加。さらに徳島県からの4名を追加承認した。

#### 3) スポーツ審判員に係るスポーツ庁長官奨励候補者(案)

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承  
認可決した。

・承認事項) スポーツ審判員に係るスポーツ庁長官奨励候補者2名

・石井なおみ(千葉)レベル2・2017 アジアカップ大阪 aTD

・井口大介(東京)レベル2・2017 アジアカップ蒲郡 aTD

#### 4) JTU公式大会技術代表・審判長

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承  
認可決した。

・承認事項1) 第9回日本 U23 トライアスロン選手権(2019/仙台) \* 2019年7月7日

第21回日本 U19 トライアスロン選手権(2019/仙台)

技術代表: 木幡智彦: 第1種: 宮城県トライアスロン協会

審判長: 古桑 整: 第1種: 岩手県トライアスロン協会

・承認事項2) 第21回日本 U15 トライアスロン選手権(2019/長良川) \* 2019年7月28日

技術代表: 深井孝道: 第1種: 愛知県トライアスロン協会

審判長: 平林佳寿美: 第1種: 静岡県トライアスロン協会

- ・承認事項3)第24回日本ロングディスタンス選手権(2019/佐渡) \*2019年9月1日  
技術代表:本間英樹:第1種:新潟県トライアスロン連合  
審判長:忠 竜夫:第1種:新潟県トライアスロン連合
- ・承認事項4)日本ウルトラロングディスタンストライアスロン選手権(2019/五島長崎)  
\*2019年6月23日  
技術代表:加納修二:第1種:長崎県トライアスロン協会  
審判長:山口政芳:第1種:長崎県トライアスロン協会
- ・承認事項5)第74回国民体育大会(2019/茨城) \*2019年9月29日  
技術統括(技術代表):北岡 聡:第2種:茨城県トライアスロン協会  
審判統括(審判長):鈴木但義:第1種:茨城県トライアスロン協会
- ・承認事項6)JTU 男子スーパースプリント特別大会(2019/宮崎) \*2019年4月14日  
技術代表:伊藤一博:第1種:千葉県トライアスロン連合  
審判長:鹿嶋 晋:第1種:宮崎県トライアスロン連合
- ・承認事項7)ASTC アジア U23・ジュニア選手権(2019/宮崎) \*2019年4月21日  
技術代表:鹿嶋 晋:第1種:宮崎県トライアスロン連合  
審判長:浅野貴美子:第1種:鹿児島県トライアスロン連合
- ・承認事項8)NTT ASTC トライアスロンアジアカップ(2019/蒲郡)  
審判長:鈴木正人:第1種:愛知県トライアスロン協会
- ・承認事項9)NTT ASTC トライアスロンアジアカップ(2019/高松)  
審判長:角田 剛:第1種:香川県トライアスロン協会
- ・承認事項10)NTT ASTC トライアスロンアジアカップ(2019/大阪)  
審判長:仲宗根達也:第1種:兵庫県トライアスロン協会
- ・補足説明)女性の活躍を奨励する意味でも、女性の活動の場を増やしていきたい。審判長は Level1 資格を持っていることが前提。

#### 第8号議案)国体関係

標題について、山倉委員長から説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1)国民体育大会におけるトップアスリートの予選会免除適用
- ・承認事項2)トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置及び特例細則の適用

#### 第9号議案)推薦関係

専門委員の推薦について、事務方から説明の後、補足説明があり、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1)大塚眞一郎 JTU 専務理事スポーツ庁参与就任
- ・承認事項2)日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成講習会新規受講者推薦
- ・承認事項3)JOC国際人養成アカデミー受講推薦者
- ・追加報告)ミスノスポーツメントール賞に吉田一祐トレーナーを候補として推薦し、受賞が決定した。

#### 第10号議案) 定時社員総会の日程と関連事業

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

##### ・承認事項1) 定時社員総会の日程

・2019年度定時社員総会: 2019年6月26日(水)(Japan Sport Olympic Square) 午後

・2019年 JTU トライアスロン・パラトライアスロン フォーラム:

第1部: 2019年6月25日(火) 午後

第2部: 2019年6月26日(水) 午前

##### ・理事会関連補足事項)

・2019年度第1回理事会: 2019年6月5日(水)

・臨時理事会: 2019年6月26日(水) 午前

#### 第11号議案) 2019JTUオフィシャルパートナー・サポーター

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

##### ・承認事項) 2019JTUオフィシャルパートナー・サポーター

・補足説明) 支援していただいているスポンサーとの連帯を深める意味で、呼称をパートナー・サポーターに改めた。三社が新規。ITU グローバルパートナー、デベロップメントパートナーが決定。コナミスポーツクラブとの提携は利用料金が変わるが継続。

#### [5] 報告と提案

##### 1) インテグリティ関係

JOC がインテグリティ教育に力を入れるという方針の下、SNS の取り扱い方法、暴力、ハラスメント、ネット依存等について普及する事業を実施するのに伴い、NF でもコーチから選手、各加盟団体への周知に努めるようにと報告された。

##### 2) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会組織委員会関係

鈴木理事(東京 2020 大会組織委員会トライアスロンスポーツマネージャー)より、競技スタート時間の調整、水質・水温の方向性および改善のための対策、人事、チケット販売についてなど、大会開催に向けた準備状況が報告された。

##### 3) 地域トライアスロン、ブロック理事について一考察

中山常務理事より、全国のブロック協議会がJTUと連絡協調を図りながら、統一步調がとれるよう検討中であることが述べられた。なお、ブロック協議会と大会の関係では、協力であり、後援ではないことが確認された。規約類の見直しも含め、議論を継続することとした。

#### 4) セミナー・フォーラム委員会の予定

セミナー・フォーラム委員会では、告知 PR を含め年間計画を立て、運営の手伝いもすることが報告された。

#### 5) 天皇陛下御即位三十年奉祝提出文

天皇陛下御即位三十年奉祝委員会の依頼により提出した文章が共有された。井出選手の北京オリンピック 5 位入賞が記されている。

#### 6) IOC カンファレンス

東京 2020 組織委員会アスリート委員として関根理事が、ITU 女子委員長として和田理事が出席することが報告された。

#### 7) アジアトライアスロン同盟 (ASTC) 役員選挙

6 月 19 日に韓国・キョンジュにて行われる ASTC 総会にて 2019—2023 年の次期役員選挙が行われることが報告された。

#### 8) 選手強化事業関連

土屋強化進行管理ディレクターより、2018 年度強化予算の執行状況及び 2019 年度オリパラ各強化事業やコーチ設置事業の予算確保の見通しなどが報告された。

#### 9) 大学スポーツ協会 (UNIVAS)

大学 200 校以上が参加し、大学スポーツが一体化されていない状況を一括してコントロールしていこうという組織であることが紹介され、トライアスロンもインターカレッジのレベルアップが必要との報告がされた。

#### 10) 日中交流キッズ大会

園川理事より、2 月 17 日 (日) に日本の小学生 12 名と上海エリートトライアスロンクラブから 9 名が参加し、千葉・生命の森において日中友好キッズトライアスロンが行われたことが報告された。

#### [6] 次回理事会:

2019 年度第 1 回理事会: 2019 年 6 月 5 日 (水) (新会館 JTU 事務局会議室) 予定。

#### [7] 閉会宣言

國分副会長の挨拶の後、本日の理事会すべてが終了したことが告げられ、17 時 50 分に閉会した。

議事録署名人：

(岩城光英・議長・会長・代表理事) 2019年6月5日

(荻原政吉・監事) 2019年6月5日

(大塚眞一郎・専務理事) 2019年6月5日

(園川峰紀・理事) 2019年6月5日

=以上=